

豊郷地区・富士見が丘自治会

「年間行事と組織運営が充実している大規模自治会」

●加入世帯 1300世帯 ●加入率 72.2%

活動内容

1. 1966年4月、富士見が丘自治会は世帯数180戸で発足。

(60歳以上の高齢者対象)
健康づくりと運動機能の向上を目指し、指導者によるストレッチ体操実施
2. 1983年4月、富士見が丘子ども会育成会を組織し活動開始。(24年度194名)
3. 1991年6月、自治会報「ふじみがおか」第1号を発刊し各戸に配布。(現在99号)
4. 年間行事
 - (1) 下校時パトロール
月・水・金曜日に自治会役員を中心に実施。(平成17年10月、防犯パトロール隊結成)
 - (2) 夜間パトロール
毎月1回実施(要援護者、独居老人宅等の点検も含む)
 - (3) 長岡公園清掃(4月～11月)
午前7時から1時間 除草作業
住民・自治会役員参加
 - (4) 茶話会 毎月第1月曜日
午前10時～12時
(60歳以上の高齢者対象)
 - (5) 出前講座 年6回開催
(5・7・9・11・1・3月)
 - (6) 夏まつり
7月(原則第3土・日曜日)
1日目は子ども会主体の前夜祭。
2日目は子供神輿2基と山車が団地内を渡御・巡行。祭り世話人が先導し、小学生・保護者・自治会役員・住民が参加。
→午前8時入魂式、出発～11時30分頃帰着、12時30分昼食後解散
 - (7) 七夕祭り(世代間交流行事)
8月7日
小学生・保護者・高齢者・自治会役員が参加。自治会館で飾り付けした後、チビッコ広場に立てて記念撮影。
 - (8) 豊郷地区体育祭(9月第1日曜日)
40自治会が順位を競う体育祭で、当自治会は優勝を含め常に上位を占めている。(今年度で61回目)
 - (9) 敬老会 9月第3土曜日
自治会館で開催(24年度は、524名のうち16名が88歳米寿)
式典では、米寿の方に記念品贈呈。

懇談では、民生児童委員を紹介。
感謝の会では、外部出演者による大正琴の演奏にあわせ出席者が合唱、子ども会児童による合奏・合唱・感謝の作文朗読が行われた。

(10) 青空駐車追放パトロール
(10月第1土曜日)

山本町交番と連携し団地内を巡回

(11) 防火講習会(10月第3土曜日)
班長(109名)を対象

中央消防署員が指導
消火器取扱い・煙体験・てんぷら鍋消火体験・署員の講話

(12) 防火査察

秋季(10月)・春季(2月)
8分団と連携し34か所の消火栓を点検

(13) 秋まつり(11月第1日曜日)

チビッコ広場で豚汁・おにぎりを提供
綿あめ・ポップコーン機設置
アルコール類も用意、輪投げゲーム
住民多数参加(22年度、会場の都合で盆踊りが中止となり23年度から代替行事として開催)

(14) 地域安全歳末パトロール
(12月第1土曜日)

山本町交番と連携し団地内を巡回

(15) 絵手紙教室(世代間交流行事)

12月第1日曜日
講師指導の下、小学生・保護者・高齢者・自治会役員参加。

高い加入率を維持する秘訣

1. 班長(109名)→班長代表(18名)→丁目代表(自治会役員6名)→各関係役員の順序で入退会届、自治会会費集金・納入、慶弔・退会金贈呈、道路補修・防犯灯修理要望書の提出、回覧物を回す作業等を、班長は忠実に履行している。
2. 新築居住者や転入者に対しては、各班長が速やかに入会を勧誘する。但し集合住宅住民に対しては、希望者以外は班単位での勧誘は行っていない。背景には、回覧板が速やかに回らず、滞留する懸念があるためである。
3. 未就学児童がいる未加入者に対しては、入学時、子ども会へ加入する機会を捉え、自治会への加入も勧誘する。
4. 未加入者に対して、地域のイベント案内等を掲示板(7か所)に掲示し周知している。
5. 班長会議は4・9・1月に開催し、班長の任務・役割を再確認とスムーズな引継ぎをしている。なお9月の会議は、半期の業務・会務報告を行い、同時に防犯講習会を開催する。
6. 保健班長会議は、3月にリサイクル推進員研修を実施、5月は一斉清掃の告知とごみステーションの維持管理の徹底を図る。なお一斉清掃は、7月に自治会独自で実施し、年間4回行っている。